

## 獣医学共用試験調査委員会（第2回）

### 議事録

1 日時 平成22年1月6日（水）13:00～17:00

2 場所 東京大学農学部3号館105B

3 出席者

酪農学園大学：山下和人教授

岐阜大学：北川均教授、

北里大学：高井伸二教授

岐阜大学：杉山誠教授

日本獣医生命科学大学：新井敏郎教授

麻布大学：浅井史敏教授

日本大学：鎌田寛教授

獣医学共用試験調査委員会の上部組織

獣医学教育モデル・コア・カリキュラムに関する調査研究委員会

総括班責任者 東京大学 尾崎 博教授

全国大学獣医学関係代表者協議会 会長 吉川 泰弘教授

獣医学教育改革委員会 橋本 善春教授

4 議題

（1）薬学における共用試験導入から実施に至る概要に関するご講演

講師：伊藤智夫先生 北里大学薬学部・学部長

薬学が共用試験を導入した経緯、平成13年度の第1回薬学ワークショップからモデルコアカリキュラムの策定、6年制導入、共用試験の実施までの流れ、更には、共用試験の問題作成の詳細と運営システム、薬学の共用試験の抱えている問題点について約1時間30分のご講演を頂き、その後、会議予定時間の許す限りの質疑応答を行った。

薬学教育改善・充実に向けた検討の中で、「薬学教育における実務実習改善の必要性」が打ち出され、4年制から6年制の薬学教育改革の流れの中で、コア・カリキュラムから共用試験による資質確認、その後の参加型実務実習に至るまでの大きな枠組みで全ての活動を捉えることを、明快にご説明頂いた。さらに、獣医学教育改革においては、教育の理念と目標設定を明確にすること等を始めとする数多くの事柄についてのアドバイスを頂きました。視野が開け、問題の整理が出来た点で極めて有意義な一日でした。

（5）次回（第3回）の予定は以下の通りです。

平成22年1月25日（月）午後1時～ 場所は同じ

医学・歯学のCBT試験の概要紹介と質疑応答

講師 福田康一郎先生

医療系大学間共用試験実施評価機構・理事長